



平成24年3月16日

資料提供先 福山市政記者クラブ

## 第11回委員会の開催について 「福山都市圏交通円滑化総合計画推進委員会」

### ◆経緯

福山都市圏は、自動車への依存度が高く、朝夕の通勤時には交通渋滞が発生し、社会的損失やCO<sub>2</sub>の排出に伴う環境への負荷が懸念されています。

福山都市圏交通円滑化総合計画推進委員会は、福山市を中心とした都市圏において、重点的な交通基盤整備による交通容量拡大施策に加え、交通需要マネジメント施策・マルチモーダル施策を組合せた、総合的な対策を講ずる事により、都市圏の交通渋滞解消・緩和、都市交通サービスの向上を図る事を目的に、2002年(平成14年)11月26日に設置されました。

2003年11月に策定した5ヶ年計画目標(2003年～2007年度)において、交差点改良等のハード施策の他、ノーマイカーデーや中心部ループバス(まわローズ)、バスロケーションシステムの試行などを実施し、2005年度からは、通年的なノーマイカー運動である『ベスト運動』を主体施策として推進して参りました。

現在は、今期5カ年計画目標(2008年～2012年度)に基づき、計画の推進を行っているところです。

今回の委員会では、今期5ヶ年計画における今年度(2011年度期)の実施状況や目標達成状況等について報告すると共に、来年度(2012年度期)の取組み方針について、報告・審議を行うものです。

### ◆第11回委員会の開催

#### ■議事内容

1. 福山都市圏交通円滑化総合計画の概要
2. 今年度期(2011年度期)の実施報告
3. 来年度期(2012年度期)の実施方針(案)

■日 時:2012年(平成24年)3月21日(水) 14時00分から

■場 所:広島県福山庁舎 第1庁舎 4階 141会議室(別紙-1)  
(福山市三吉町一丁目1番1号)

### お問い合わせ先

#### 【福山都市圏交通円滑化総合計画推進委員会事務局】

●福山市建設局都市部 都市交通課長 村上 亨

〒720-8501 広島県福山市東桜町3-5

TEL(084)928-1209(直通)

●広島県東部建設事務所 事業調整特別班 主幹 重政 英治

〒720-8511 広島県福山市三吉町一丁目1-1

TEL(084)921-1311(代表)

●国土交通省中国地方整備局

福山河川国道事務所 調査設計第二課長 荒木 勲

〒720-0031 広島県福山市三吉町四丁目4-13

TEL(084)923-2620(代表)

ホームページ: <http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/>

## 第11回福山都市圏交通円滑化総合計画推進委員会での内容

今回の委員会では、今期5ヶ年計画における今年度（2011年度期）の実施状況や目標達成状況等について報告すると共に、来年度（2012年度期）の取り組み方針について、報告・審議を行うものです。

### ◆議事内容

1. 福山都市圏交通円滑化総合計画の概要
2. 今年度期（2011年度期）の実施報告
  - (1) 今年度期実施施策の概要
  - (2) モビリティマネジメント施策の実施報告
  - (3) マルチモーダル施策の実施報告
  - (4) 啓発活動の実施報告
  - (5) 今年度期の目標達成状況
  - (6) 今年度期の実施施策の評価
3. 来年度期（2012年度期）の実施方針（案）
  - (1) 来年度期実施方針（案）
  - (2) 継続的なモニタリング方法（案）
  - (3) ベスト運動の実施方針（案）
  - (4) モビリティマネジメント施策の実施方針（案）
  - (5) マルチモーダル施策の実施方針（案）

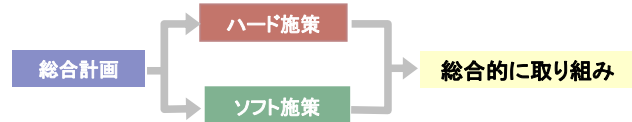
●開催日時 2012年（平成24年）3月21日（水）14:00～16:00

●開催場所 広島県福山庁舎 第1庁舎 4階 141会議室（別紙－1）  
（福山市三吉町一丁目1番1号）

●委員会構成 委員長 福山大学 教授 井上矩之  
委員構成 福山商工会議所・各輸送関係協会・  
西日本旅客鉄道株・井原鉄道株・  
国土交通省中国地方整備局・中国運輸局・警察  
広島県・岡山県・福山市他関係市

## 計画の概要

目的；渋滞緩和・地球温暖化防止  
 対象圏域；福山市，尾道市，府中市，笠岡市，井原市  
 短期目標（2008～2012年度）；主要6方面で方面別に最低1割以上の所要時間の短縮を図り、全方面合計で2割短縮全日で11千t-CO2以上のCO2排出削減を目指す。



## 都市圏全体にモビリティ・マネジメントの考え方を包括的に導入

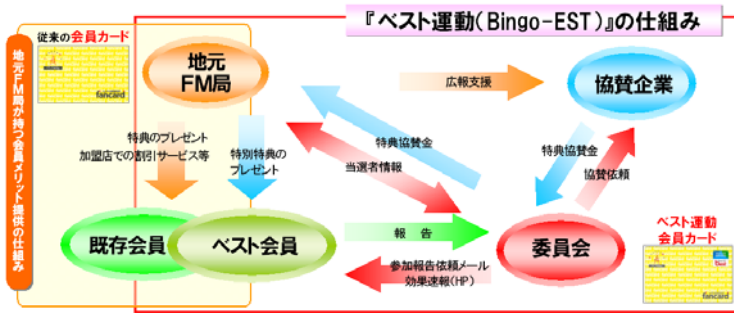
### 主体施策：「ベスト運動」⇒ 持続のための仕組み（受け皿）

ピーク時渋滞緩和を行うための主体施策として、ノーマイカーデーを中心とした通勤交通対策等を実施

2006(H18)年1月 備後のCO2削減『ベスト運動』

**Bingo Environmentally Sustainable Transport**  
(備後地域における) (環境に配慮した) (持続可能な) (かしいくクルマの使い方)

月に1回以上 自由な方法で エコ通勤



<p><b>①ベスト会員 (市民)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>月に1回以上 エコ通勤</li> <li>ベスト運動への参加状況を報告</li> <li>抽選でプレゼント</li> </ul> <p>楽しみながらエコ通勤を継続</p>	<p><b>②協賛企業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>企業の社会的責任(CSR)</li> <li>参加者特典原資となる協賛金出資</li> <li>従業員への運動告知</li> </ul> <p>地域・社会貢献とその広報効果</p>
<p><b>③委員会 (行政)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>仕組みづくりと検証改善</li> <li>会員確保、参加増に向けた広報実施</li> <li>運動全体のマネジメント</li> </ul> <p>渋滞緩和と環境改善の達成</p>	<p><b>④地元FM局</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>既存の特典運用システム</li> <li>既存FM会員への運動告知</li> <li>地域の活性化に寄与</li> </ul> <p>会員増加 中心市街地再生</p>

それぞれがそれぞれのメリットを。

### 意識・行動変化を促すための施策



▲道路情報板の活用



▲小学校TFP (2005年度～)



▲イベントの参加 (会員募集)



▲企業・居住地TFP (2006年度～)

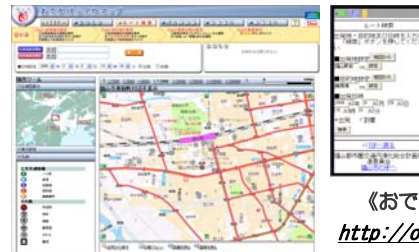
### 参加しやすい環境づくりのための施策



▲中心部レンタサイクル (2006年7月～)



▲中心部ループバス「まわローズ」 (2008年度～)



▲交通情報提供システム (2007年6月～)

《おでかけふくやマップ》  
<http://odekake.fukuyamap.jp/>



### ベスト運動の効果

円滑化による効果 (2003～2007年度)

- ★ 渋滞損失時間；270万人時間/年削減
- ★ CO2排出量；20千t-CO2/年削減

※福山市を中心とした主要6方面における実態調査結果より算出

そのうち **ベスト運動効果** (2006.1～2008.3)

- 約2割 → 65万人時間/年削減
- 約3割 → 6.8千t-CO2/年削減

※ベスト運動の参加報告より同主要6方面における効果を算出

ベスト会員数 17,900人  
 (H24.1月末時点)